



職業ガイダンス「ザ・プロフェッショナル」

11月6日（月）5・6限目に、PTA研修指導部主催の職業ガイダンス「ザ・プロフェッショナル」の学習が行われました。今年度は、常磐地域及び市内から様々な分野の10名の講師をお招きし、生徒たちは、それぞれ自分が希望した講座に分かれてお話を聞かせていただきました。

四日市市の学校教育ビジョンには「夢と志を持ち、未来を創るよっかいちの子ども」が掲げられています。実際に様々な職業に就いている方から、仕事における苦労ややりがい、他者とコミュニケーションをとる能力、感謝の気持ちを持つこと、夢や志を持ち前向きに努力をすることなどのお話を聞くことができ、将来に向けての大切な学びがありました。

子どもたちは、この日の学習を、進路選択や自分自身の生き方に活かしてくれることと思います。お忙しいところご来校いただきお話しいただいた講師の皆様、PTA研修指導部の皆様、本当にありがとうございました。



災害時における避難所設営訓練

11月12日（日）常磐西小学校にて常磐地区防災協議会による避難所設営訓練が行われました。

目的としては、市役所などからの支援が届かず、避難者とともに避難所開設に向けて協力しあわなければならない、いわゆる初動期における活動を体験してみようというものです。

常磐中学校の生徒も安全委員・生徒会本部役員を中心に設営ボランティアとして参加しました。避難されてきた人の名簿作成や、けが人の救護、テントの設営、食料の配付など積極的に活動し、地域の方からも感謝の言葉をいただきました。コミュニティースクールの会議でも中学生のボランティア活動について称賛の声が上がっていました。

勉強や部活動だけが中学生の輝く場所ではありません。今後も常磐中学校生の地域貢献に期待したいと思います。



三泗音楽会(四日市文化会館)開催

11月10日(金)に三泗音楽会が開かれ、常磐中学校からは音楽部と学校代表の3年1組が出場しました。

音楽会の出発前には、恒例となっている常磐西小学校の6年生との合唱交流が行われました。体育館に響く歌声に「中学生の先輩は少ない人数なのにすごい声量だ!」「ハーモニーがとってもきれい」「ピアノ伴奏であんな音が出せるなんてすごい。」「きっとたくさん練習したんだろうな」など、ちょっとくすぐったくなるようなうれしい感想を出してくれました。小学生の合唱も、きちんとした息継ぎと大きな口をあけて一生懸命歌う姿があり、「後輩たち、中学校で待ってるよ!」と心の中で応援しながら聴かせてもらいました。

文化会館のステージでは、常磐中学校3年1組は2番手で登場しました。入場してきたときは、少し緊張しているように見えてましたが、男子と女子のバランスが素晴らしく、やわらかで美しいハーモニーを聴かせてくれました。歌い終わったときに、隣の学校の生徒が、「うまいなー」とつぶやいたのが印象的だったのと、日比樹先生がハンカチを出していたのが舞台から見えたのでしょうか?それほど心を揺さぶられる合唱でした。

音楽部の合唱は、中学校や小学校の体育館で何度も聴かせてもらいましたが、「この歌を音響効果のしっかりしたステージで聞いてみたいなー」と思っていました。やはり文化会館で聴くと、素晴らしさが際立ち、観客すべてが美しい歌声に引き込まれました。



人権講演会(PTA家庭教育講座)を開催しました



11月16日(木)PTA家庭教育講座を兼ねて人権講演会を開催しました。講師にヒューリアみえの荻田実樹さんを迎え「振り返ろう、自分のこと」というテーマでお話いただきました。

私たちの身の回りには、障害者や外国人に対する差別、部落差別、性的少数者への偏見、女性や子どもへの虐待など多くの人権課題がありますが、うわさ・迷信・フェイクニュースなどに惑わされた結果、差別を生んでしまう危険性があること。また、それらの問題に関心でいることも差別を残してしまうことになるなど、例を挙げながらわかりやすく説明してもらいました。

生徒たちは、講演を聞きながら、「思い込みで物事を判断していないか?」「どんな自分になりたいか?」など、自分自身を振り返る機会となりました。